

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
	26	本人、家族の要望や変化に応じて臨機応変に対応するために、月に一回程度はモニタリングを行い、3か月ごとに介護計画の見直しを行う	本人、家族の要望や変化に応じた対応を、計画に活かすよう担当者などと共に計画作りを行う	カンファレンスをこまめに開催し、担当者や他のスタッフとともにモニタリングを行うようにする。	3ヶ月
2	2	地域住民の一員として、自治会への加入の検討や地域の人々との関わりを積極的に進める。	自治会への加入を行う。 地域の方との関わりを、深める	自治会への加入を行い、回覧版などを通して施設の情報も地域へ伝えるようにしていく。	6ヶ月
3	35	ホームが3階にあり、非常災害時で特に夜間の場合は職員だけの対応では限界があるので、地元消防団や地域住民の協力を得て、夜間を想定した避難訓練の実施をする	夜・昼間を想定し、地域の方や消防団の協力を得て、避難訓練を実施する	消防団へ相談し、避難・避難訓練のあり方を追求していく。地域の方と一緒に地域での避難訓練にも参加できるよう努力する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。